

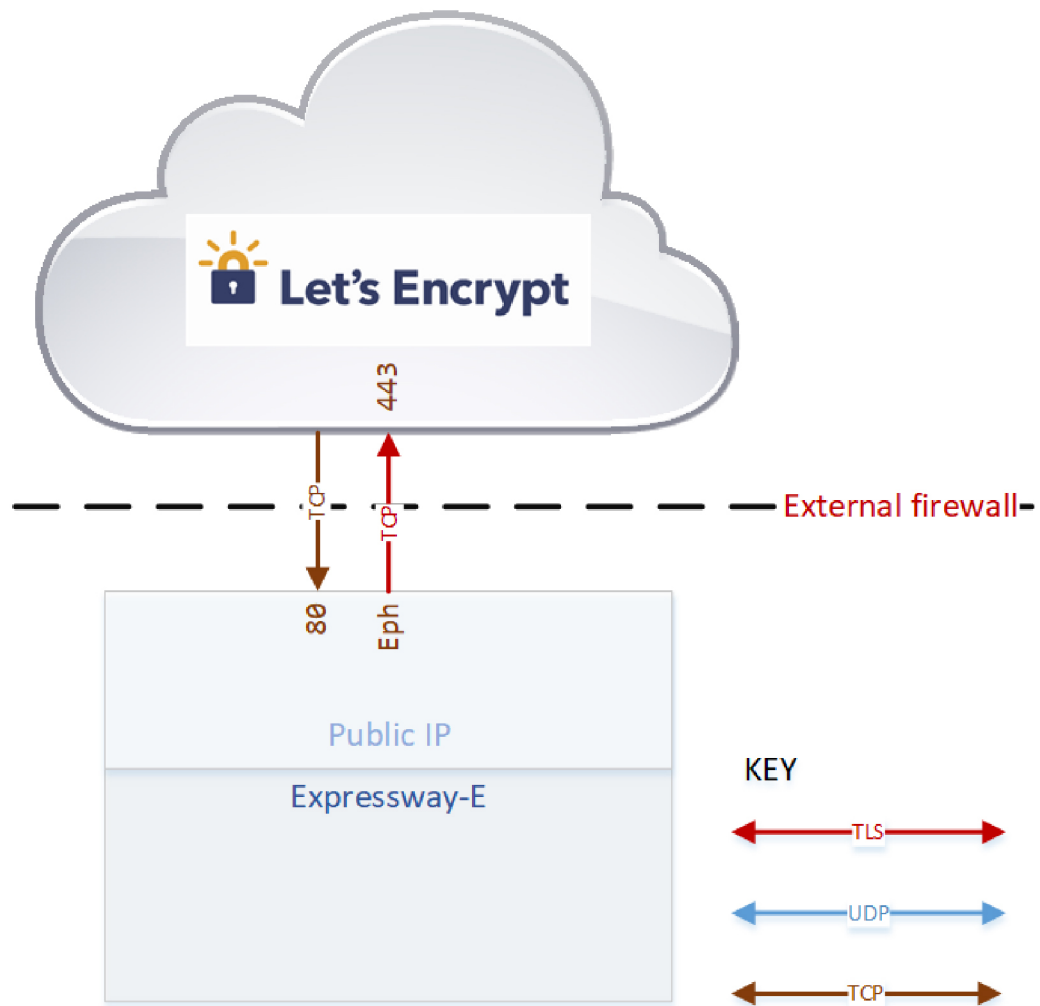


# ACME 証明書管理

---

- [ACME 証明書管理接続 \(2 ページ\)](#)
- [Expressway-E ACME ポートリファレンス \(2 ページ\)](#)

## ACME 証明書管理接続



## Expressway-E ACME ポートリファレンス

表 1: Expressway-E で ACME (Automated Certificate Management Environment) を導入するポートが必要

目的	送信元IP	送信元ポート	プロトコル	宛先IP	宛先ポート
チャレンジファイルの書き込み	任意 (ACME プロバイダーの IP アドレスは予測不能)	1024 ~ 65535	TCP	Expressway-E パブリック NIC	80

目的	送信元IP	送信元ポート	プロトコル	宛先IP	宛先ポート
証明書署名の リクエスト	Expressway-E パブリック NIC	エフェメラル	TLS	任意 (ACME プロバイダー ドメイン)	443



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。